

2018年度 連結決算説明資料

< 2019年5月23日 >

株式会社 西島製作所

証券コード : 6363

www.torishima.co.jp

- 【1】 2018年度の決算説明**
- 【2】 中期経営計画の進捗状況**
- 【3】 新本社工場ビル建替えについて**
- 【4】 2019年度の業績見通し**

【1】 2018年度の決算説明

【2】 中期経営計画の進捗状況

【3】 新本社工場ビル建替えについて

【4】 2019年度の業績見通し

		前年度比
● 受 注 高	— 518億円	+96億円
● 売 上 高	— 482億円	+28億円
● 営業利益	— 17億円	+4億円
● 経常利益	— 23億円	+8億円
● 親会社株主に帰属する 当期利益	— 22億円	+12億円

2018年度 連結決算実績（連結）

受注：国内官需は18%増、民需は4%増、海外は34%増加し、全体では23%増の518億円。
 売上：国内官需は4%減、民需は1%増、海外は17%増加し、全体では6%増の482億円。
 利益：売上総利益率は、海外売上が増加した一方、サービス事業が堅調に推移していることなどから横ばい。
 営業利益は、子会社の増加などにより販管費が増加したものの、増収により30.8%増の17億円。
 繰延税金資産の評価性引当額の減少や繰延税金負債の取崩しなどが発生したことなどにより、
 当初想定より税金費用が減少したため、親会社株主に帰属する当期純利益は想定を上回る22億円。

※増減はいずれも前年度比

単位：億円

	2017年度	2018年度	増減		計画	計画比*	
			金額	%		金額	%
受注高	422	518	+96	+22.7%	450	+68	+15.1%
売上高	454	482	+28	+6.2%	460	+22	+4.8%
売上総利益 (売上総利益率)	110 (24.2%)	118 (24.5%)	+8 (+0.3pt)	+7.3% —	121 (26.3%)	▲3 (▲1.8pt)	▲2.5%
販管費	97	100	+3	+3.1%	101	▲1	▲1.0%
営業利益 (営業利益率)	13 (2.9%)	17 (3.5%)	+4 (+0.6pt)	+30.8% —	20 (4.4%)	▲3 (▲0.8pt)	▲15.0% —
営業外損益	3	5	+2	+66.7%		—	—
経常利益	15	23	+8	+53.3%	20	+3	+15.0%
特別損益	▲1	0	+0	+20%		—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	22	+13	+144%	14	+8	+57.1%

期末レート（1USD）

2018/3末:106.24

2019/3末:110.99

*2018年5月16日発表

百万円

	2017年度			2018年度		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
官 需	13,914	16,621	12,082	16,434	15,931	12,585
前年増減率	▲12.6%	+20.2%	▲18.3%	+18.1%	▲4.2%	+4.2%
民 需	8,914	8,436	5,729	9,258	8,540	6,447
前年増減率	+11.8%	+1.4%	+9.1%	+3.9%	+1.2%	+12.5%
海 外	19,403	20,322	27,516	26,075	23,683	29,908
前年増減率	▲1.0%	▲8.7%	▲3.2%	+34.4%	+16.5%	+8.7%
合 計	42,233	45,381	45,328	51,768	48,154	48,942
前年増減率	▲2.9%	+2.2%	▲6.5%	+22.6%	+6.1%	+8.0%

2018年度 連結決算実績（単体・子会社別）

■ 単体

	2017年度	2018年度	増減	
			金額	%
売上高	370	390	+20	+5.4%
売上総利益 (営業総利益率)	70 (18.9%)	73 (18.7%)	+3 (▲0.2pt)	+4.3% —
販管費	65	67	+2	+3.1%
営業利益 (営業利益率)	4 (1.2%)	6 (1.5%)	+2 (+0.3pt)	+50.0% —

- 売上高は、海外向けハイテクポンプの大幅な増加に牽引される形で、前年度比20億円増の390億円。
- 本社工場・ビル建替えに伴う減価償却費の繰上計上や人員の増加などにより販管費が約2億円増加したものの、増収により営業利益は2億円増の6億円。

■ 子会社（連結－単体）

単位：億円

	2017年度	2018年度	増減	
			金額	%
	84	92	+8	+9.5%
	40 (47.4%)	45 (48.9%)	+5 (+1.5pt)	+12.5% —
	32	33	+1	+3.1%
	9 (10.7%)	11 (12.0%)	+3 (+1.3pt)	+22.2% —

- TSSA（シンガポール）やTSST（タイ）の好調に加え、新たに立ちあげたサービス拠点（マレーシア、台湾、米国など）も堅調に推移し、子会社全体では高収益性が安定化。
- サービス拠点の拡大や、それに伴うサービス要員の増加などから販管費は1億円増加しているが、その効果は確実に現れており、営業利益も2億円増加。

2018年度 連結キャッシュフロー

単位：百万円

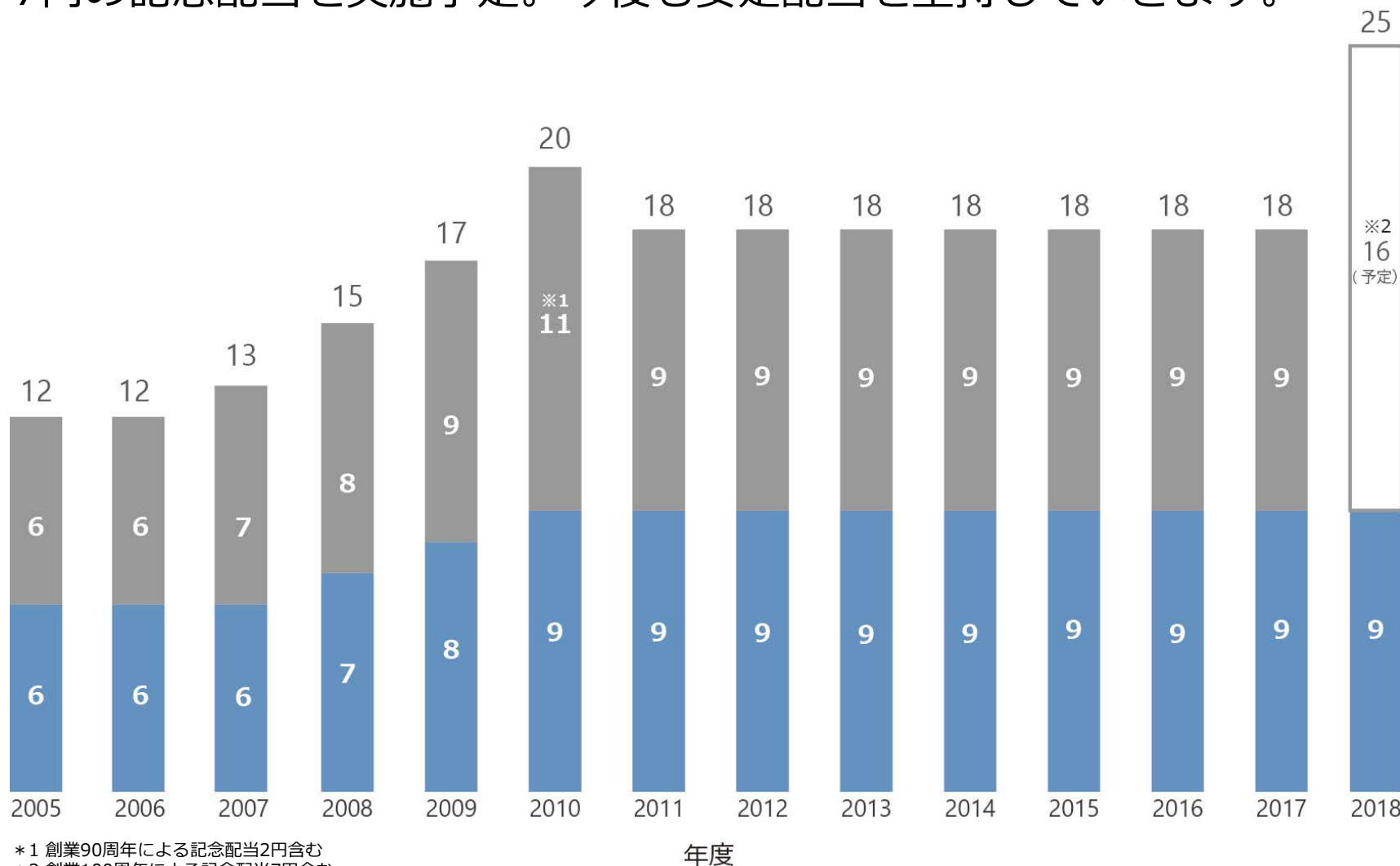
	2018年 3月末	2019年 3月末	
営業活動によるキャッシュフロー	587	3,769	
減価償却費	1,636	1,825	サービス拠点の増加や 本社ビルの繰上償却等による
工事損失引当金の増減	▲678	▲1,047	海外プロジェクト案件収束に伴い 引当金を取り崩したことによる
売上債権の増減額	▲3,180	1,065	海外プロジェクト案件収束に伴う 売掛金の回収等による
たな卸し資産の増減額	▲569	1,142	
投資活動によるキャッシュフロー	▲1,105	▲1,438	
有形固定資産の取得による支出	▲715	▲1,558	本社工場・ビル建替えに伴う 新倉庫の完成による
財務活動によるキャッシュフロー	1,153	2,150	
借入金の増減額	2,186	2,717	本社工場・ビル建替えに控えての 低金利での借入による
現金及び現金同等物の期末残高	11,379	15,924	

2018年度 連結貸借対照表

単位：百万円

資産	2018年3月末	2019年3月末	増減	
現金預金	11,474	15,931	+4,457	← 長期借入及び大口回収等による
売上債権	26,784	25,778	▲1,006	← 海外プロジェクト案件収束による
棚卸資産	9,530	8,326	▲1,204	
貸倒引当金	▲841	▲966	▲125	
流動資産計	48,556	50,998	+2,442	
投資その他の資産	11,567	10,609	▲958	← 投資有価証券の売却及び評価差額等による
固定資産計	22,615	21,675	▲940	
資産合計	71,171	72,674	+1,503	
負債及び純資産	2018年3月末	2019年3月末	増減	
仕入債務	10,998	11,145	+147	
短期借入金	4,196	2,443	▲1,753	
前受金	3,091	2,292	▲799	← 海外プロジェクト案件が進行したこと等による
製品保証引当金	722	797	+75	
工事損失引当金	1,635	584	▲1,051	← 海外プロジェクト案件収束による
流動負債計	24,130	20,513	▲3,617	
長期借入金	11,095	15,470	+4,375	← 本社ビル・工場建替えプロジェクトによる支出に備えての低金利での借入による
固定負債計	13,023	17,212	+4,189	
純資産計	34,017	34,947	+930	
負債純資産合計	71,171	72,674	+1,503	

通常の中間配当、期末配当各9円に加え、創業100周年を記念して7円の記念配当を実施予定。今後も安定配当を堅持していきます。



* 1 創業90周年による記念配当2円含む
 * 2 創業100周年による記念配当7円含む

- 【1】 2018年度の決算説明
- 【2】 中期経営計画の進捗状況**
- 【3】 新本社工場ビル建替えについて
- 【4】 2019年度の業績見通し

BEYOND 100 

中期経営計画の進捗状況



世界をリードする「省エネ」「安心・安全」の製品とビジネスモデル開発

イノベーション力

- コアポンプの製品力強化／新製品導入
- IoTや3D技術を活用したサービス市場向け新システムの開発



外部環境の変動に影響されない強い企業体質の構築

グローバル力

- グローバル最適地生産体制の確立（日本・中国・インドネシア・インド）



生産性・業務品質力

- 設備の新鋭化による生産性向上及び生産能力拡大
- プロセスイノベーションの定着化と、その継続的改善



サービス力

- 地域カバレッジの拡大（米州・東南アジア）
- スーパーバイザーの育成、増員
- 売上に占めるサービス比率：35%以上
- サービス対象機器の拡大



しなやかな企業インフラ（仕組み・人）の構築

ガバナンス力

- 取締役会の実効性の向上
- 業績連動型の報酬制度の導入
- 海外含む子会社管理の充実



人材力

- 働き方改革の推進
- ダイバーシティの推進（女性・外国人が働きやすい環境の整備）
- グローバルに活躍できる人材の確保と育成





世界をリードする「省エネ」「安心・安全」の製品とビジネスモデル開発

イノベーション力

- コアポンプの製品力強化／新製品導入
- IoTや3D技術を活用したサービス市場向け新システムの開発



外部環境の変動に影響されない強い企業体質の構築

グローバル力

- グローバル最適地生産体制の確立（日本・中国・インドネシア・インド）

生産性・業務品質力

- 設備の新鋭化による生産性向上及び生産能力拡大
- プロセスイノベーションの定着化と、その継続的改善

サービス力

- 地域カバレッジの拡大（米州・東南アジア）
- スーパーバイザーの育成、増員
- 売上に占めるサービス比率：35%以上
- サービス対象機器の拡大



しなやかな企業インフラ（仕組み・人）の構築

ガバナンス力

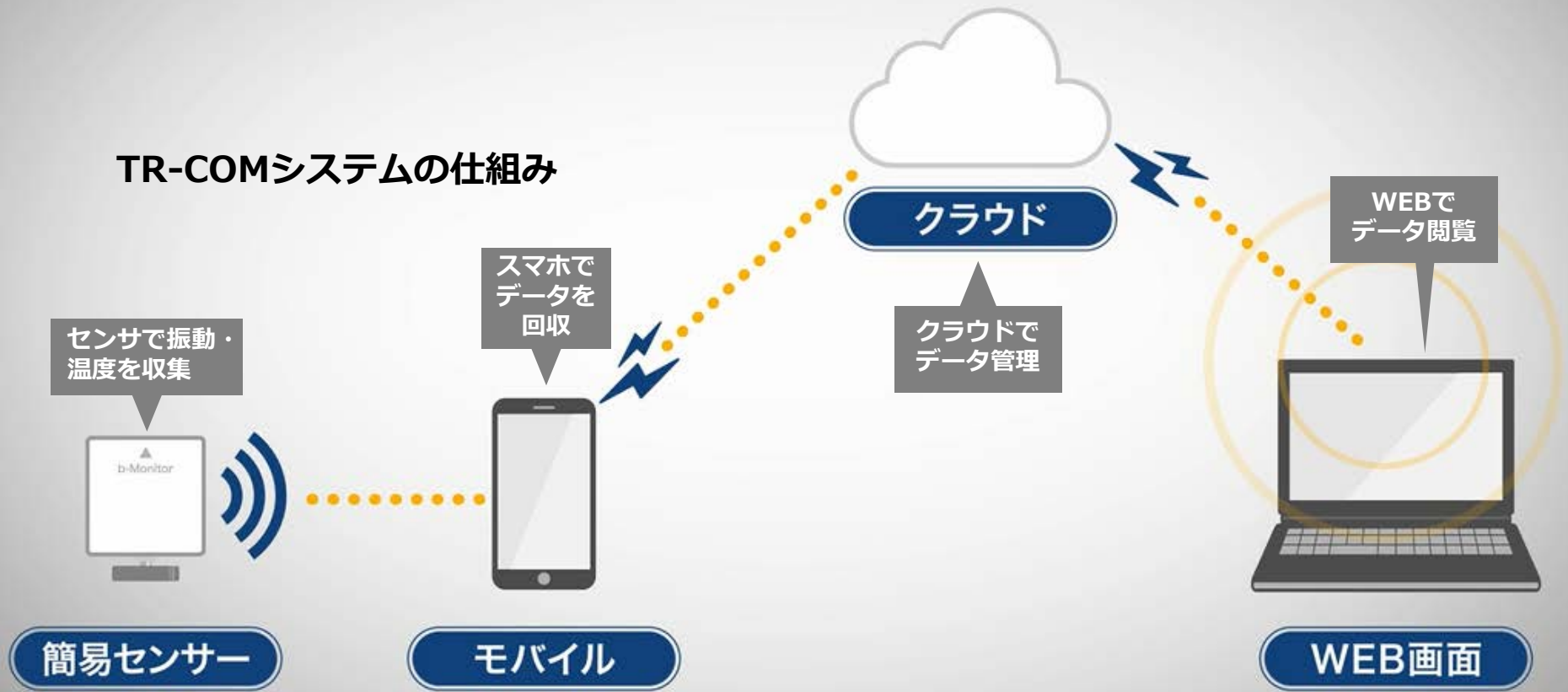
- 取締役会の実効性の向上
- 業績連動型の報酬制度の導入
- 海外含む子会社管理の充実

人材力

- 働き方改革の推進
- ダイバーシティの推進（女性・外国人が働きやすい環境の整備）
- グローバルに活躍できる人材の確保と育成

IoTを活用してポンプやモータ、ファン、コンプレッサなど、回転器機の運転状態を簡単にモニタリング。機械の管理を簡素化・効率化し、トレンド管理や故障の早期発見につなげます。

TR-COMシステムの仕組み



IoTを活用した回転機械のモニタリングシステム TR-COMで現場の悩みを解決！

- ✓ ポンプの管理、これが煩雑で……
- ✓ 点検後のレポート作成がこれまた面倒……
- ✓ 現場の熟練技術者が少なくなり、若手の確保も難しい……
- ✓ 膨大なデータがあっても、専門知識がないと分析できない……
- ✓ 壊れてからでは遅い、少しでも早く異常が分かれば……
- ✓ IoTを導入したいけど、初期投資が高くて思いきれない……
- ✓ そもそも、今どき、もっと便利にできないの！！??



その「お悩み」、トリシマが解決します！

✓ ポンプの管理、これが煩雑で……

▶ **小型センサを取り付けて、簡単にモニタリング！**

✓ 点検後のレポート作成がこれまた面倒……

▶ **レポートを自動作成、トレンド管理が効率的に！**

✓ 現場の熟練技術者が少なくなり、若手の確保も難しい……

▶ **誰でも同じ品質でオペレーション&メンテナンスが可能！**

✓ 壊れてからでは遅い、少しでも早く異常が分かれば……

▶ **早期に異常発見できるから、メンテの手間もコストも大幅削減！**

✓ IoTを導入したいけど、初期投資が高くて思いきれない……

▶ **iPhone (or iPad) 1台あればOK、導入のハードルが低い！**

✓ 膨大なデータがあっても、専門知識がないと分析できない……

▶ **アプリの簡易診断で、誰でも簡単に分析可能！**

✓ そもそも、今どき、もっと便利にできないの！！？？

**TR-COMなら、低コストで誰でも簡単に、
日常の管理を簡素化、効率化。
メンテナンス・設備管理の支援を行えます！**



TR-COM 体験キャンペーンを実施

2018年11月 モニタ募集開始。約1000社のお客様に
TR-COMの利便性や実用性を実感していただきました。

結果、引合いが増加し大口受注につながっています。

新製品

TORISHIMA

株式会社西島製作所
2019年3月1日

TR-COM®(回転機械 簡易モニタリングシステム)
モニタ募集 第2弾のお知らせ

おかげさまで「1,000社限定モニタキャンペーン」は2019年2月28日をもって終了致しました。
ご高評につき、モニタ募集 第2弾を実施致します。



TR-COMの商業動画は
こちらをクリック
<https://www.torishima.co.jp/img/outline/outline-video.html>
スマホで左記QRコードにアクセス

TR-COM(回転機械簡易モニタリングシステム)の販売開始にあたり、お客様の設備にセンサを取り付け、実際にデータを収集します。1週間後にセンサからデータのダウンロードに伺いますので、実際のデータを見ながら機械の状態を確認していただきます。

■TR-COM®とは？

- 1) 回転機械の日常点検作業をサポートする簡易モニタリングシステムです。
- 2) 安く、簡単に、誰にでも使用可能なシステムです。
- 3) 振動、温度のトレンドやFFTを基に機械状態の変化を早期に発見出来ます。
- 4) 計画外の停止を未然に防止することに繋がります。

■モニタ募集概要

- 1) TR-COM センサ 1個を希望企業様の気になる回転機械に取り付けます。
- 2) 約1週間後にデータ読み取り、センサを回収。報告会を実施します。

■お申込み先

株式会社西島製作所 事業開発部 TR-COM 募集係
メールアドレス: 1000@tr-com.cloud
※メールには貴社名、貴部署名、お名前、電話番号、取り付けたい機器名をご記入ください。
※申込みを受領後、弊社担当よりご連絡を差し上げます。

サービス需要の喚起
ポンプ および
ポンプ以外の回転機械

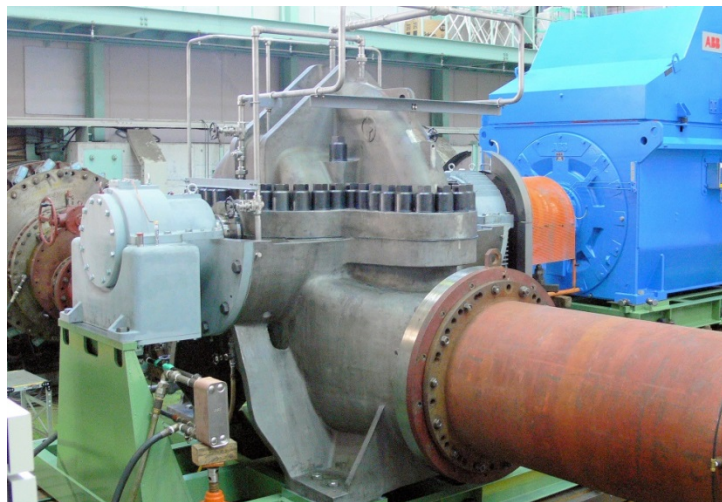
社会的課題のソリューション提供

生産人口の減少
生産性向上

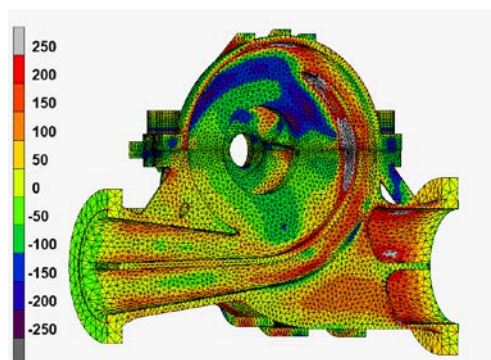


サウジアラビア等中東地域の大型送水プロジェクト向けに
高揚程・高出力・高効率のポンプを開発。

FEMによる構造解析とCFDによる流れ解析により、最適な形状とポンプ内
の流路形状を最適化。世界トップクラスの性能を実現しています。

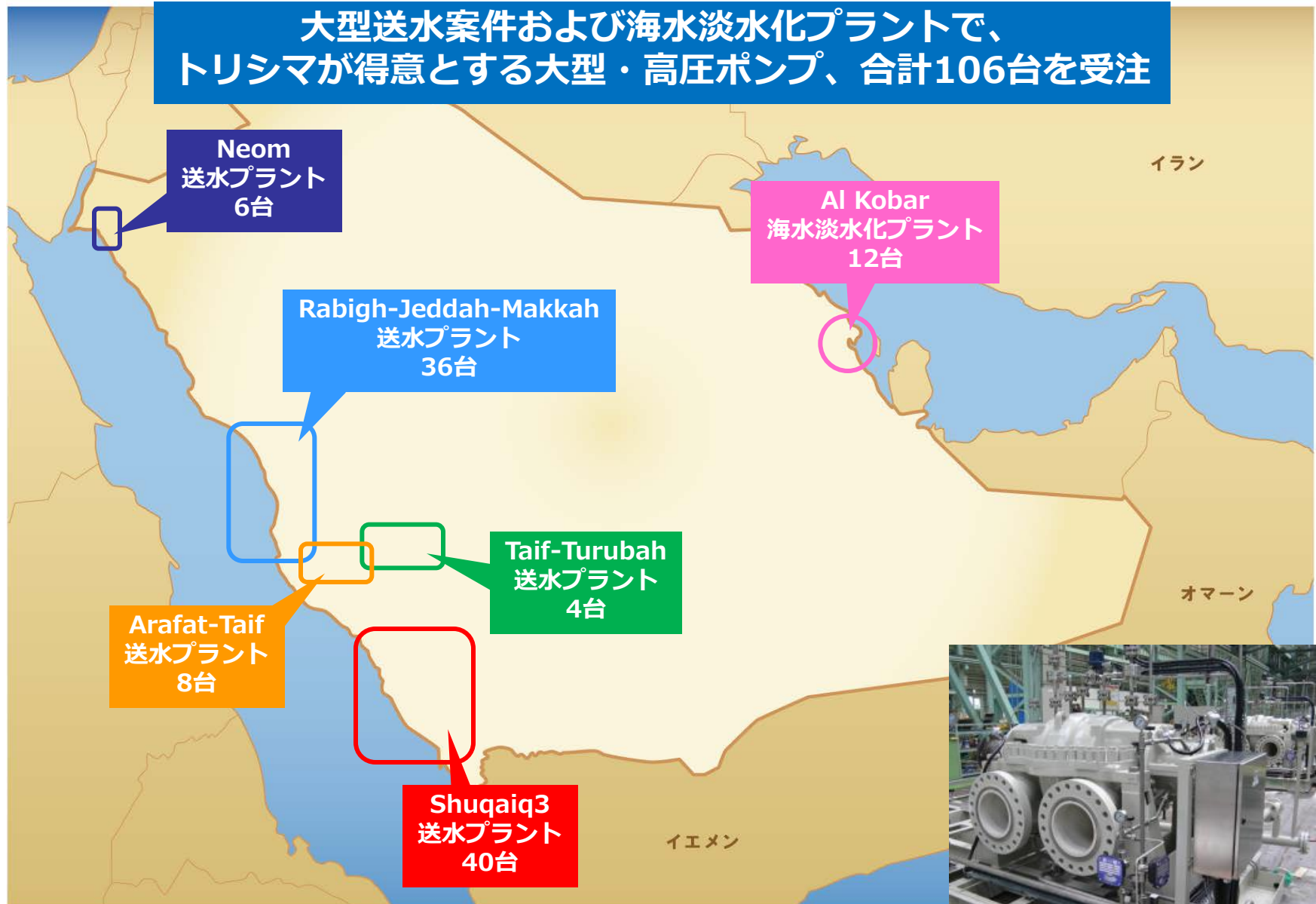


	国内ポンプ 日本の上水道で使われる 平均的なポンプ	中東ポンプ 今回トリシマが 新開発したポンプ
吐出量	0.3 m ³ /s	2.0 m ³ /s
揚程	100m	400m
動力	350kW	10,000kW



高速・小型化、高効率化を実現し、
1台で国内ポンプ約30台分のパワーを発揮

大型送水案件および海水淡水化プラントで、
トリシマが得意とする大型・高圧ポンプ、合計106台を受注



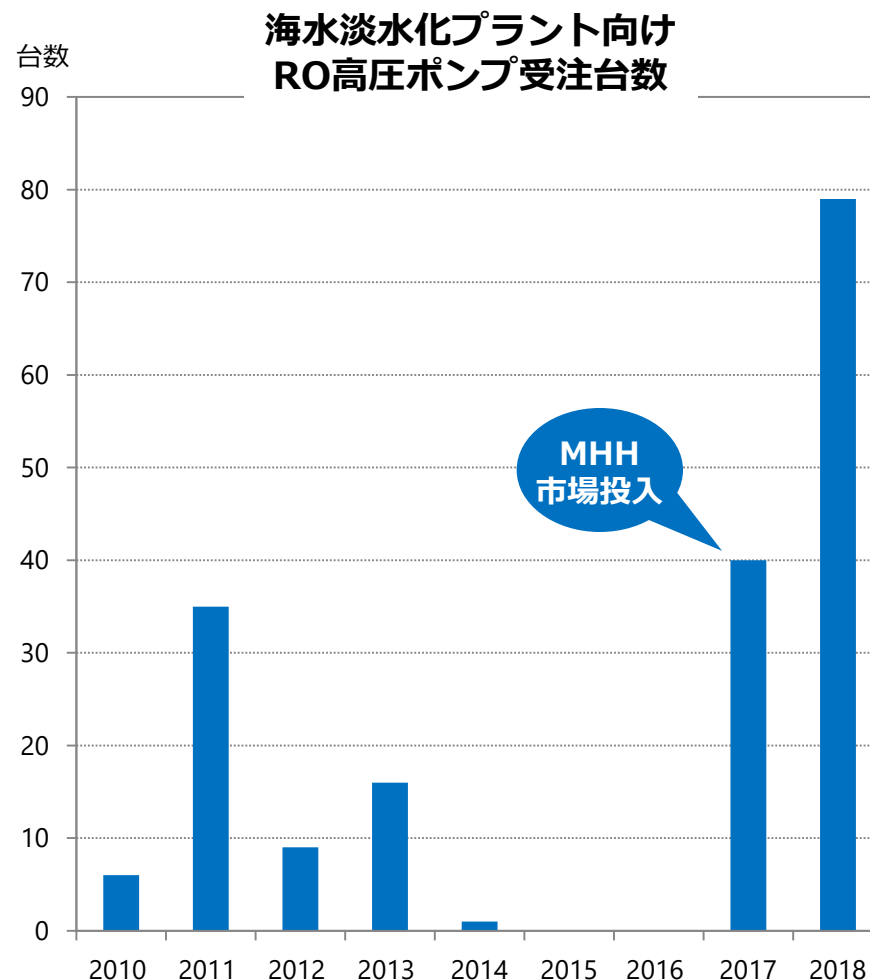
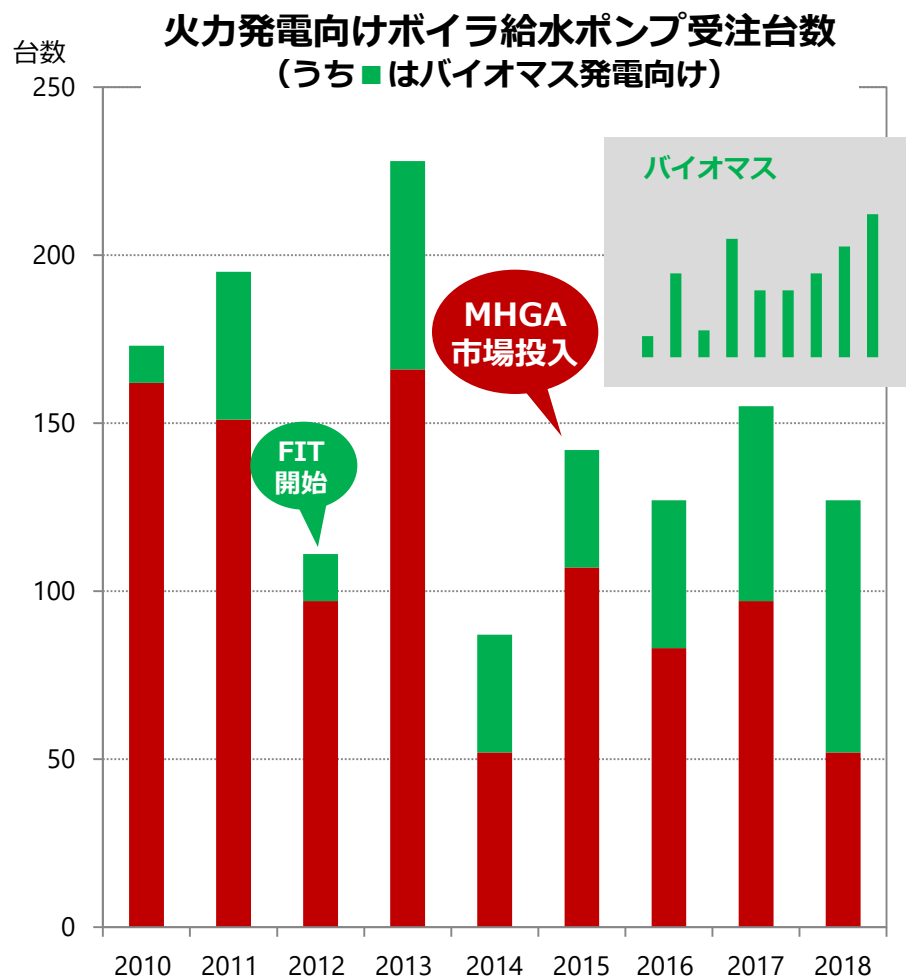
サウジアラビアの国営企業Saudi Saline Water Conversion Corporation (SWCC) 総裁・副総裁をはじめ経営幹部の方々が本社工場をご訪問。

サウジアラビアにおける水事業のさらなる発展へ向けて連携を強めていくことを誓い合いました。



火力発電用ポンプと海水淡水用ポンプ

火力発電市場への逆風を受け、今後の受注の伸び悩みが予測されるなかでも、改良型ボイラ給水ポンプ（MHGA）やバイオマス発電向けボイラ給水ポンプは、安定的に受注を重ね、海水淡水化市場へも改良型RO高圧ポンプの投入で受注増大。





世界をリードする「省エネ」「安心・安全」の製品とビジネスモデル開発

イノベーション力

- コアポンプの製品力強化／新製品導入
- IoTや3D技術を活用したサービス市場向け新システムの開発



外部環境の変動に影響されない強い企業体質の構築

グローバル力

- グローバル最適地生産体制の確立（日本・中国・インドネシア・インド）

生産性・業務品質力

- 設備の新鋭化による生産性向上及び生産能力拡大
- プロセスイノベーションの定着化と、その継続的改善

サービス力

- 地域カバレッジの拡大（米州・東南アジア）
- スーパーバイザーの育成、増員
- 売上に占めるサービス比率：35%以上
- サービス対象機器の拡大



しなやかな企業インフラ（仕組み・人）の構築

ガバナンス力

- 取締役会の実効性の向上
- 業績連動型の報酬制度の導入
- 海外含む子会社管理の充実

人材力

- 働き方改革の推進
- ダイバーシティの推進（女性・外国人が働きやすい環境の整備）
- グローバルに活躍できる人材の確保と育成

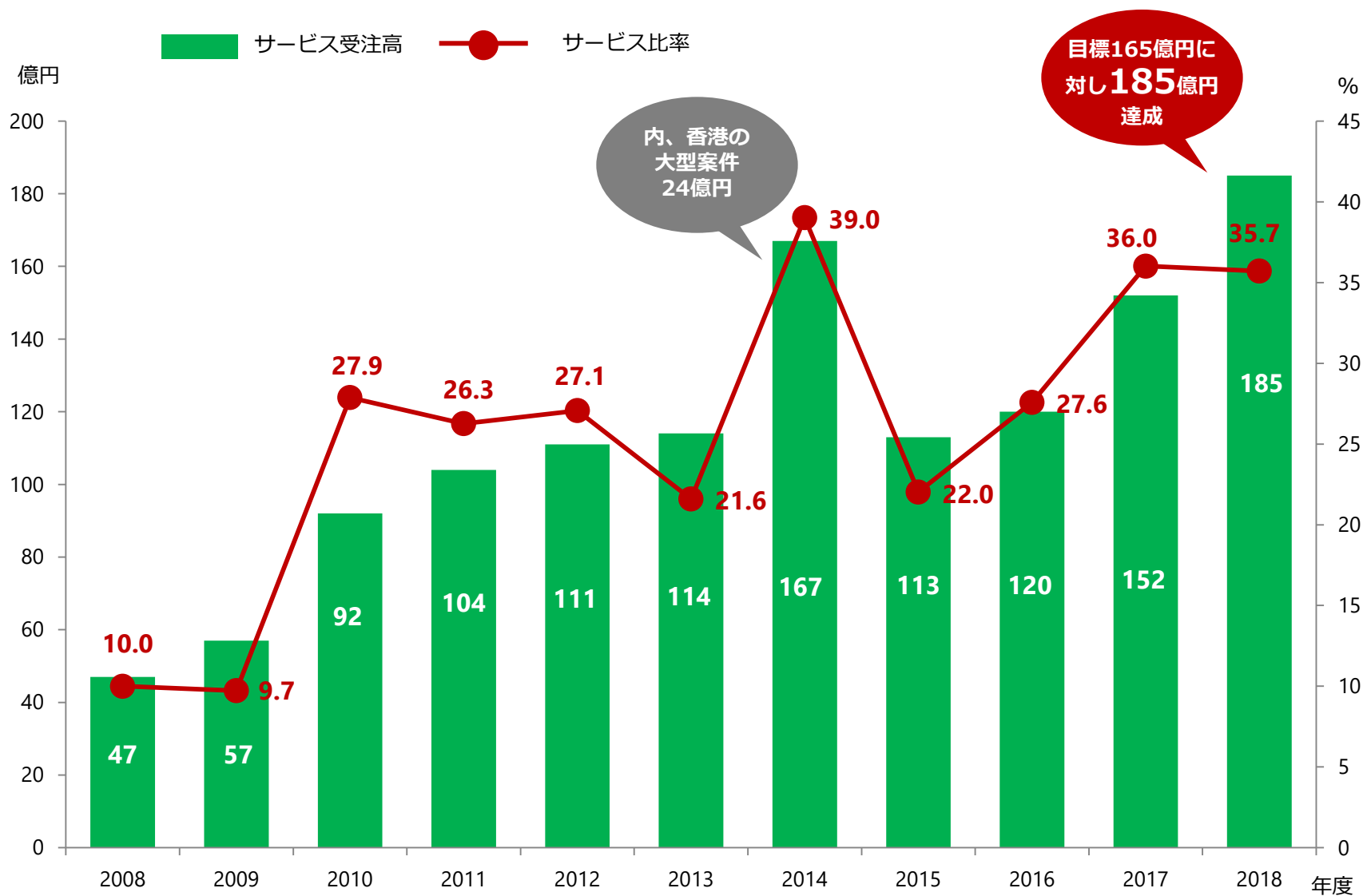
サービス拠点（TSSブランド）の拡大

世界中に広がるネットワークで、TSSブランドを強化。
2019年度にも、積極的に新たな拠点の開設を進めていきます。

	社名	国	設立年度	規模※
1	Torishima Guna Engineering (TGE)	インドネシア	1999	中
2	Torishima Service Solutions (TSS)	UAE	2009	大
3	Torishsima Pump (Tianjin) Co., Ltd.	中国	2009	中
4	Torishima Service Solutions Europe (TSSE)	英国	2010	中
5	Torishima Service Solutions Asia (TSSA) - TSSA Philippine Office	シンガポール (フィリピン)	2012 (2017)	中
6	Torishima Pumps India (Service Division)	インド	2013	中
7	Torishima Service Solutions Saudi Arabia (TSSSA)	サウジアラビア	2016	小
8	Torishima Service Solutions Thailand (TSST)	タイ	2016	中
9	Torishima Service Solutions Formosa (TSSF)	台湾	2018	小
10	Torishima Service Solutions Malaysia Sdn. Bhd. (TSSM)	マレーシア	2018	小
11	Torishima Service Solutions of Michigan (TSSMI)	アメリカ	2018	小

※従業員数：大（90名以上） 中（20名～90名） 小（～19名）

サービス事業の拡大



- 【1】 2018年度の決算説明
- 【2】 中期経営計画の進捗状況
- 【3】 新本社工場ビル建替えについて**
- 【4】 2019年度の業績見通し

新本社工場ビル概要

「一体感」をコンセプトに、スタッフが、情報が、コミュニケーションが「つながる」場を創出。投資総額は約55億円。当初の計画通り進行中です。

先進的なオフィスにすることにより
従業員のモチベーションアップ
優秀な人材確保のための
リクルート面の強化にも

ハード面から進める
「働き方改革」
場所にこだわらない働き方、
ペーパーレス化

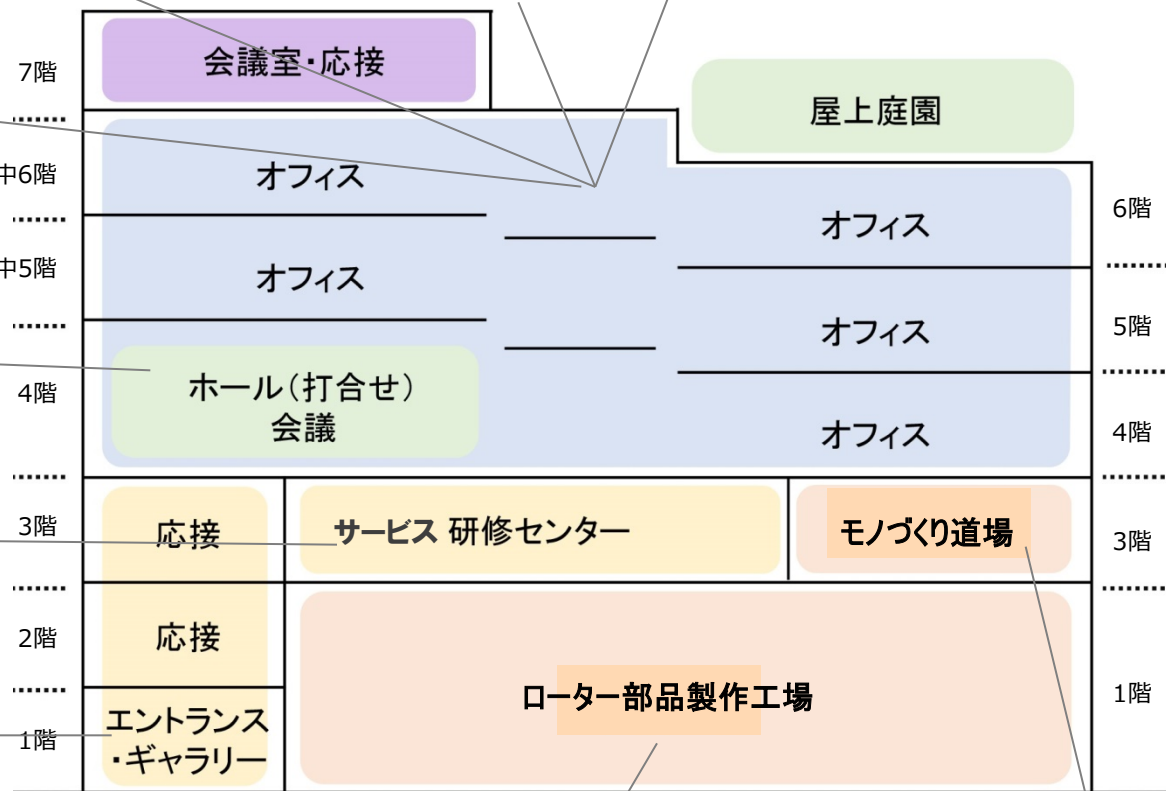
スキップフロアと吹き抜けで
オフィスの「一体感」を醸成
物理的に部門間の壁をなくし
コミュニケーションを活発化

複数カ所に分散していた
事務所を一カ所に集約

ホールをオフィス階に設置し、
打合せスペースとして日常利用することで
共有面積の低減、ホール稼働率の向上
情報の見える化・共有化を実現

約300㎡のサービス研修センターを新設し
サービス技術力の強化、
サービス人員の増員を推進

充実したギャラリーによる
ブランディング力のアップ



新鋭工作機導入によりシャフト・インペラなど、
ポンプ主要部品の品質・生産性を向上

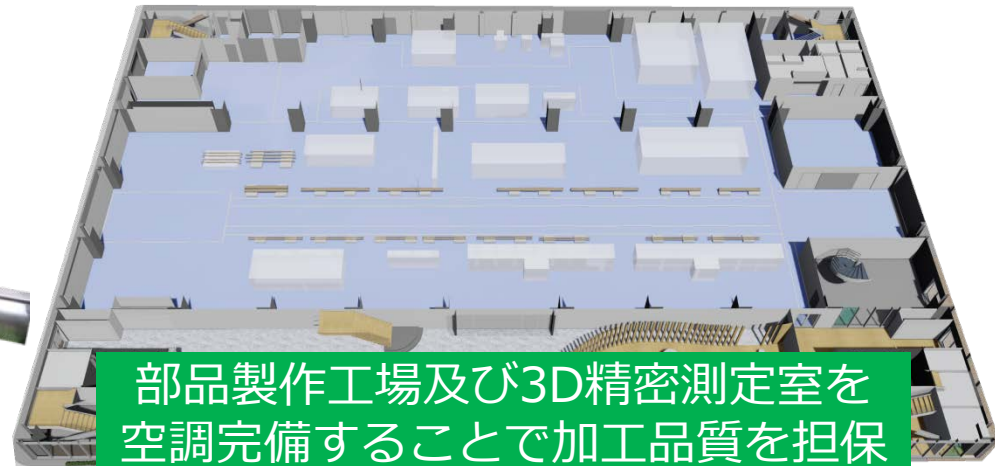
熟練技術者が若手に
モノづくりを伝承

1階 ローター部品製作工場

ポンプの高揚程・高出力・高効率化などに対応するため、ポンプの心臓部となるローター部品（インペラ・シャフト等）の品質・信頼性向上と生産効率の向上を実現。最新鋭の機械設備を導入することで

- ✓ 加工精度を高め、耐久性・信頼性を向上
- ✓ 加工工程の集約により、生産性を向上
- ✓ 外段取り化※、多能工化、無人運転などにより一人当たりの生産性を20%向上
- ✓ 生産効率向上により、内製化比率を向上

※従来、機械・作業をいったん止めてから行っていた作業を機械を動かしながら行えるようになること。

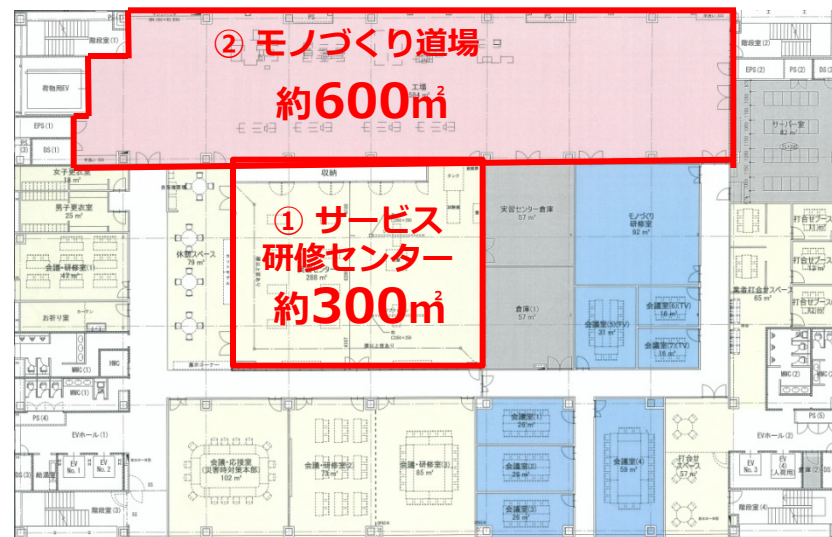


① サービス研修センター（現状、約150㎡→約2倍の300㎡に拡大）

- ✓ サービス受注の拡大に伴い、SV（スーパーバイザー）の育成を強化
- ✓ OJTだけでは習得の難しい技術を繰り返し研修し、SVの技術レベルを向上
- ✓ 代理店の人材育成も実施し、ハイレベルで安定したサービス力を定着化

② モノづくり道場（現状、約85㎡→約7倍の600㎡に拡大）

- ✓ 熟練社員が若手にモノづくり技術を伝承
- ✓ 海外からの研修生にも同一の技術を伝承し、トリシマグループとしての製品力を強化



フロアを越えて一体感を高める追求空間



一体感のある「つながる」オフィスで、
情報の一元化、共有化、
スムーズなコミュニケーションを促し
「変えるを当たり前にする」
働き方改革を推進

部門を超えたミーティングや
交流を促すフレキシブル空間

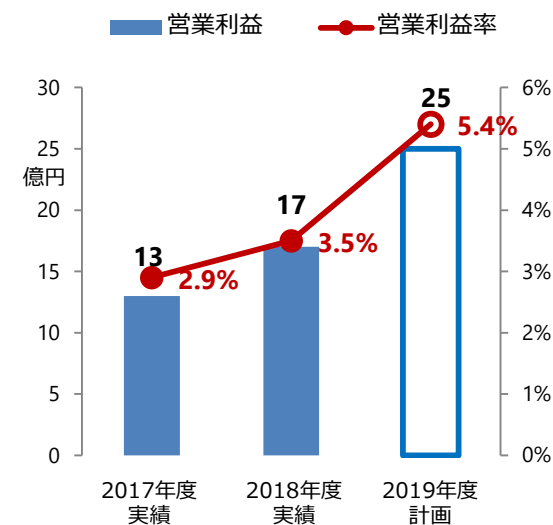
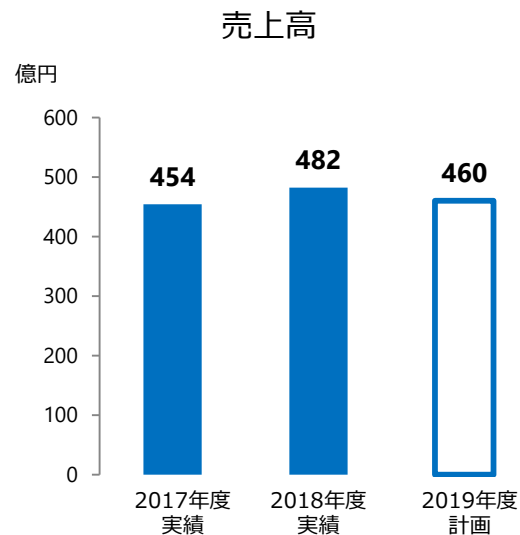
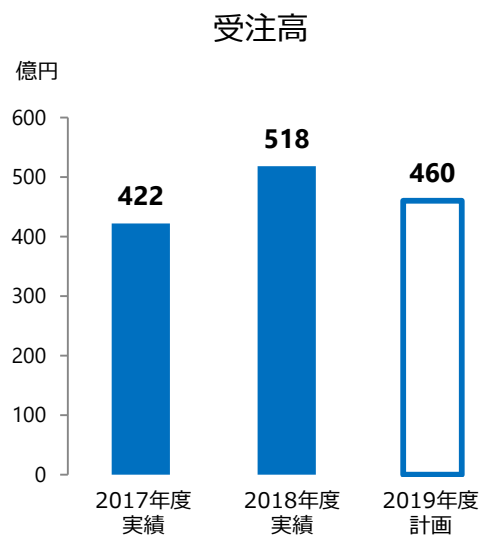


- 【1】 2018年度の決算説明
- 【2】 中期経営計画の進捗状況
- 【3】 新本社工場ビル建替えについて
- 【4】 2019年度の業績見通し**

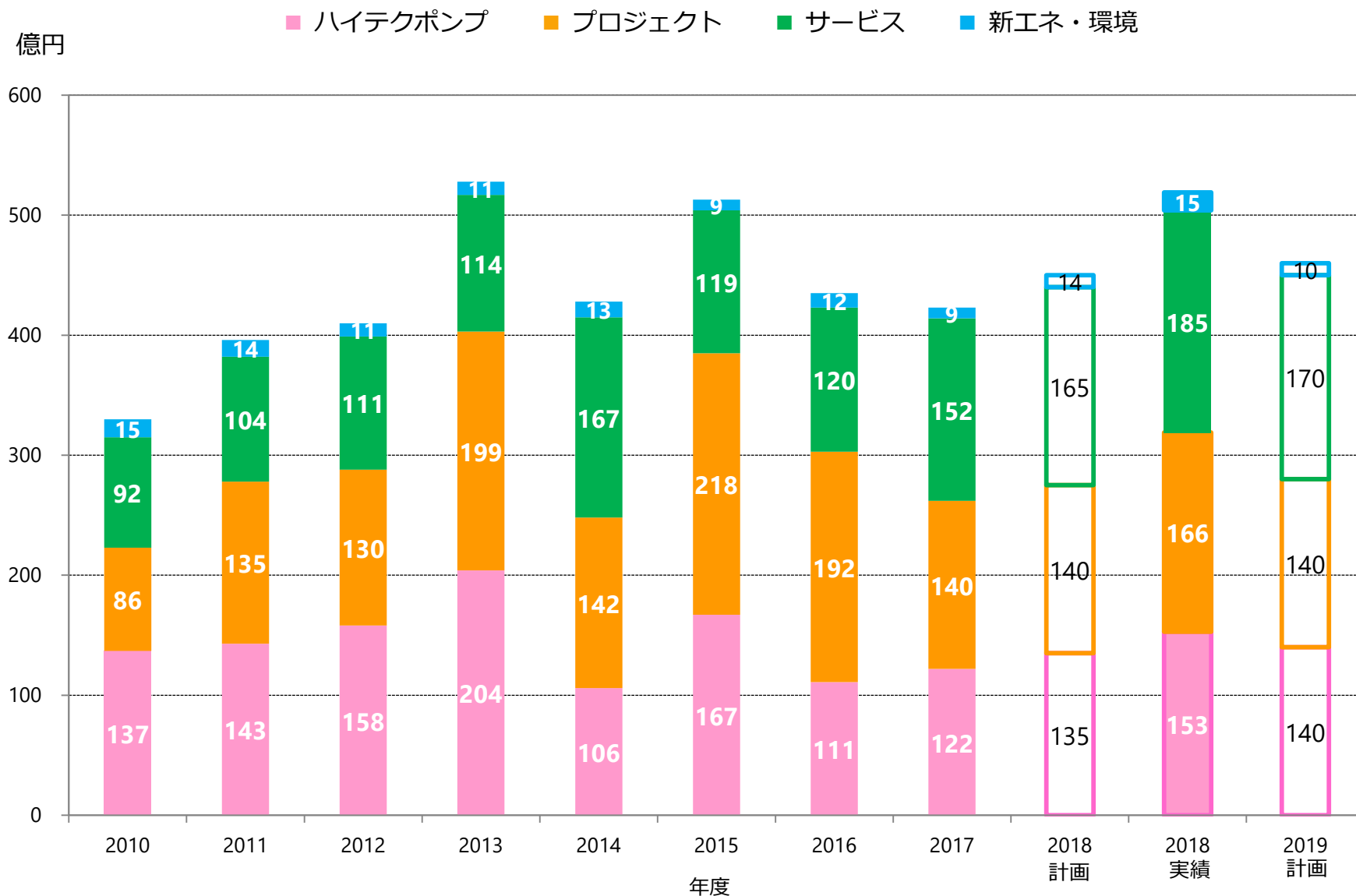
2019年度も概ね計画通りに進捗中のため、現時点での変更なし

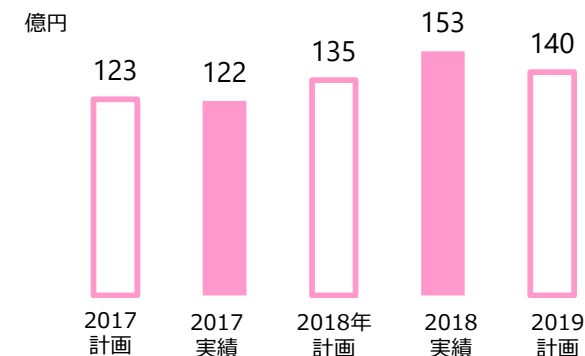
億円

	2017年度		2018年度画		2019年度計画
	計画	実績	計画	実績	計画
受注高	440	422	450	518	460
売上高	445	454	460	482	460
営業利益 (営業利益率)	20 (4.5%)	13 (2.9%)	20 (4.3%)	17 (3.5%)	25 (5.4%)
経常利益	25	15	20	23	25
当期純利益	18	9	14	22	18



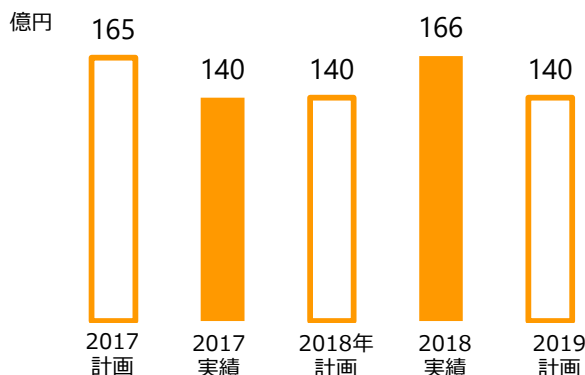
事業領域別受注計画





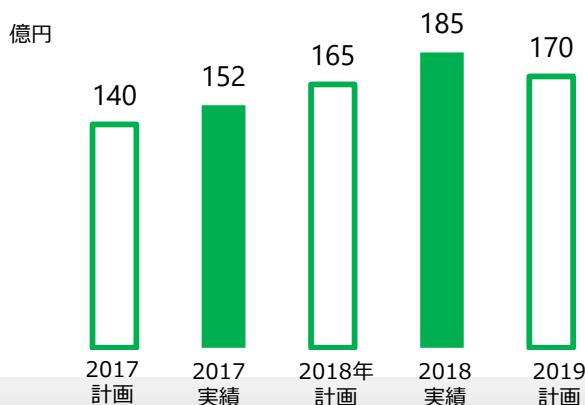
●ハイテクポンプ

- 国内、海外ともに石炭火力発電市場の新設需要は減少傾向ではあるが、バイオマスや地熱など再生可能エネルギー向けのポンプは堅調。
- 国内外の上下水、海水淡水化などの水市場は堅調傾向が続くため、引き続き、競争力のある製品を投入。
- 顧客ターゲットの裾野が広く、利益率も比較的高いエコポンプを強化。「ポンプdeエコ」の活動継続。



●プロジェクト

- 国内の官公需は、引き続き水インフラの更新を見込む。
- 新技術、新製品による提案強化。
- 海外プロジェクトは、中東諸国の不安定な情勢を考慮し、引き続き、保守的なスタンスで慎重に対処。



●サービス

- ボイラ給水ポンプの工場持込み整備。
- スーパーバイザーの顧客提案の強化。
- TR-COMを活用したサービスの販促強化。
- TSS (Torishima Service Solutions) ブランドの確立、強化。

2019年度 連結決算計画（連結）

億円

	2018年度 計画	2018年度 実績	2019年度 計画	増減
受注高	450	518	460	▲58
売上高	460	482	460	▲22
売上総利益 (売上総利益率)	121 (26.3%)	118 (24.5%)	126 (27.4%)	+8 (+2.9pt)
販管費	101	100	101	+1
営業利益 (営業利益率)	20 (4.4%)	17 (3.5%)	25 (5.4%)	+8 (+1.9pt)
経常利益	20	23	25	+2
当期純利益	14	22	18	▲4
設備投資額	16	10	▲6	

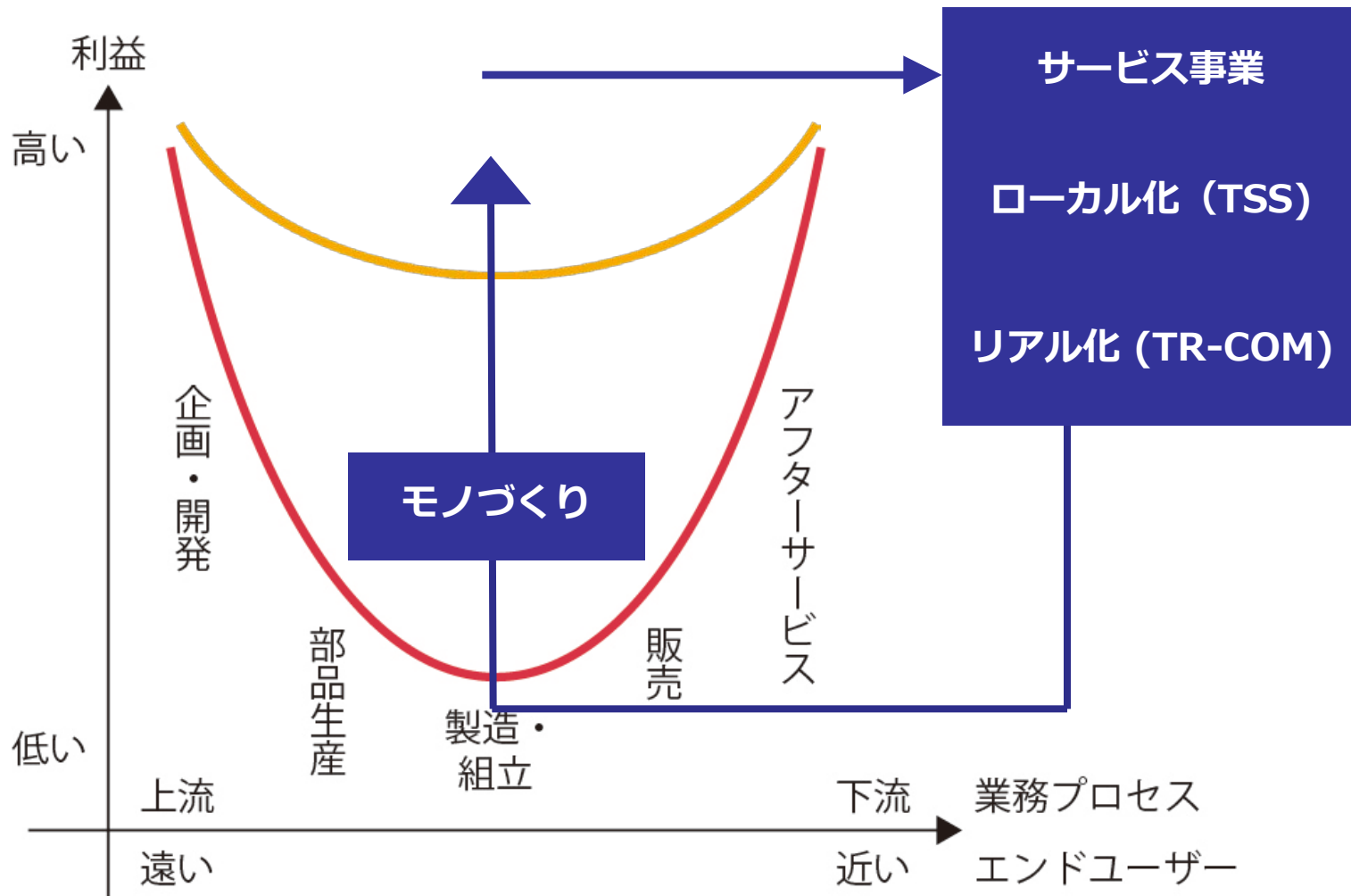
■ 単体

単位：億円	2018年 計画	2018年 実績	2019年度 計画	増減
売上高	370	390	370	▲20
売上総利益 (営業総利益率)	77 (20.8%)	73 (18.7%)	80 (21.6%)	+7 (+2.9pt)
販管費	69	67	68	+1
営業利益 (営業利益率)	8 (2.2%)	6 (1.5%)	12 (3.2%)	+6 (+1.7pt)

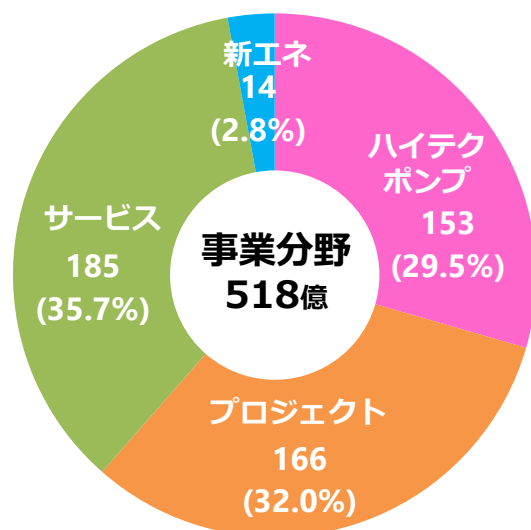
■ 子会社（連結－単体）

2018年度 計画	2018年度 実績	2019年度 計画	増減
90	92	90	▲2
44 (48.9%)	45 (48.9%)	46 (51.1%)	±0 (+1.1pt)
32	33	33	±0
11 (12.2%)	11 (12.0%)	13 (14.4%)	+1 (+1.3pt)

エンドユーザーのより近くで、ローカル且つリアルにサービスソリューションを提供。
集めた情報に基づき、付加価値がさらに高い技術・製品を開発することで、
中流工程である組立・製造のモノづくり力も強化。



参考資料



ハイクボンプ

発電所や海水淡水化プラント、上下水道施設、かいがい施設など向けの大型ポンプ（エンジニアリングポンプ）及び一般産業向けのエコポンプ（小型標準ポンプ）。

プロジェクト

上下水道、かいがい、排水ポンプ場におけるポンプ設備全体のEPC（設計・調達・建設）案件。

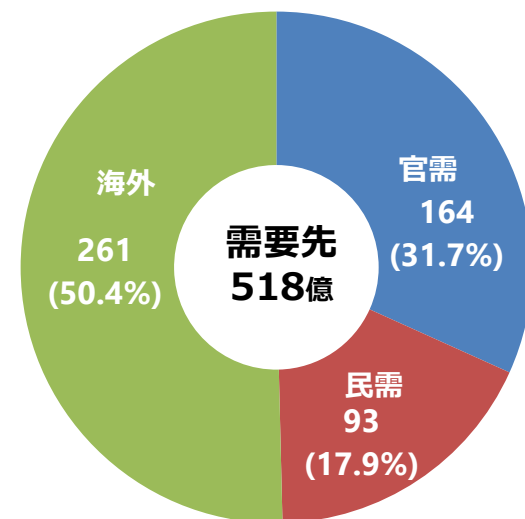
サービス

既存ポンプ及びポンプ設備の取替え、保守点検、REDU®*、SV（スーパーバイザー）の派遣、部品交換など。

新エネルギー・環境

風力発電や小水力発電の導入における設計・施工・メンテナンス。環境装置（農業集落排水向け真空式下水道収集システム）

* Re Engineering & Design Upの略で、当社独自のサービス。
お客様の製品を預かり、老朽化、磨耗している部品の復元や改善、交換など、最新の技術を用いてアップグレードさせてお返しするサービスメニューです。



官公需

日本国内の国及び地方公共団体向け。上下水道施設、排水施設及びかいがい施設など。

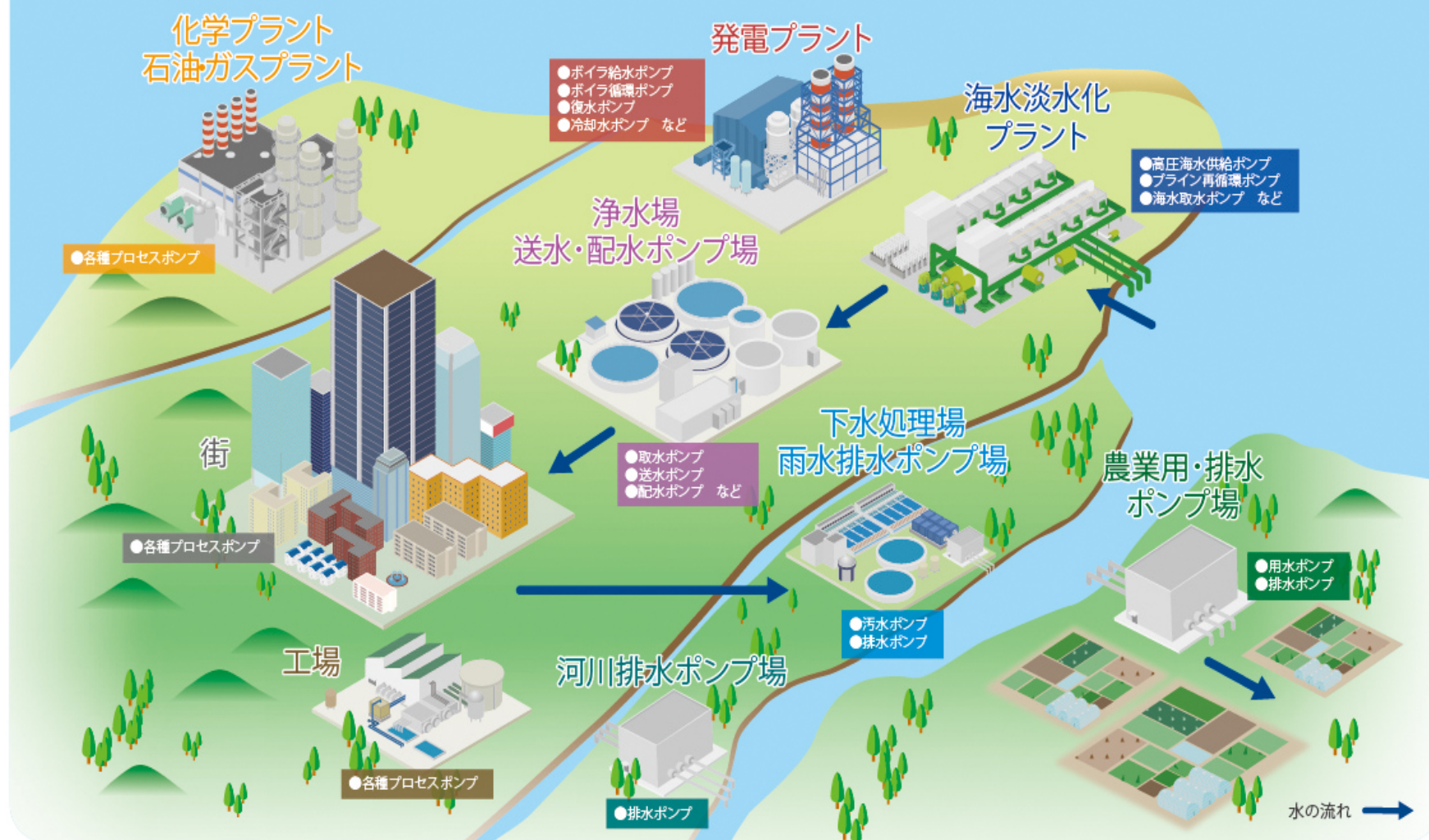
民需

日本国内の民間企業向け。火力発電所（事業用、バイオマス発電やごみ焼却発電、自家発電含む）、一般産業の各種工場、ビル設備、商業施設など。

海外

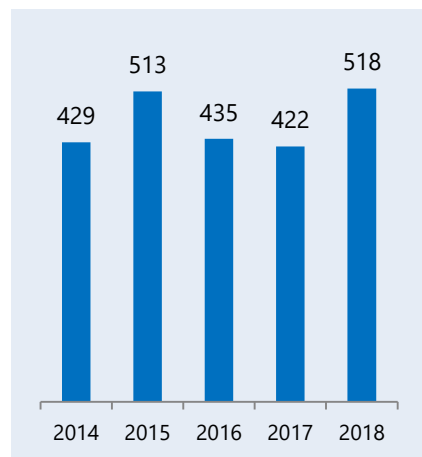
海外向け海水淡水化プラント、火力発電所、上下水道施設かいがい施設など。

トリシマポンプは様々な暮らしのライフラインを支えています。

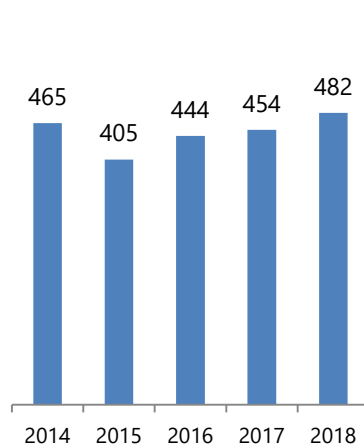


連結決算 5年間の推移 (単位：億円)

受注高



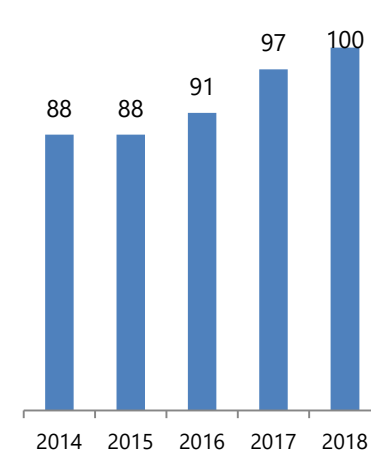
売上高



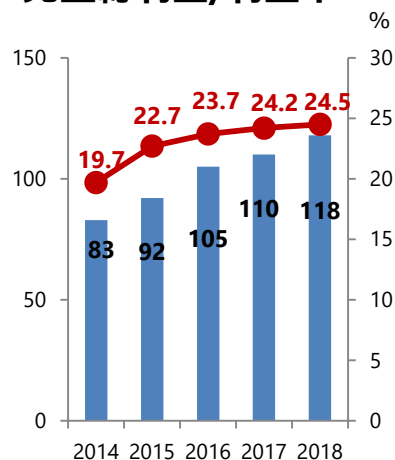
受注残高



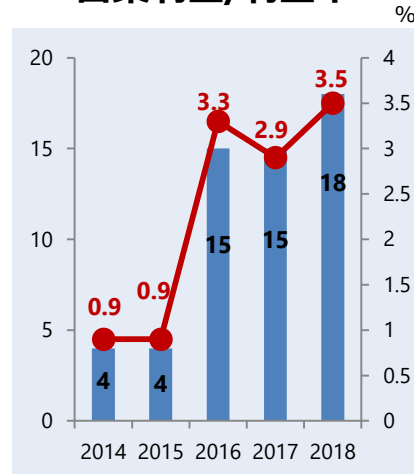
販管費



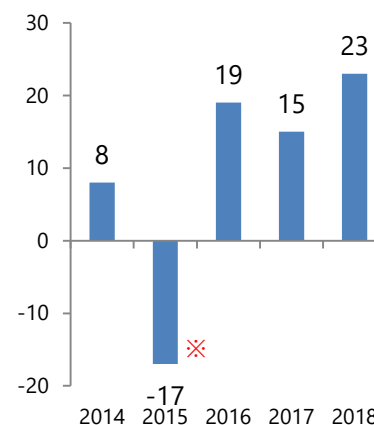
売上総利益/利益率



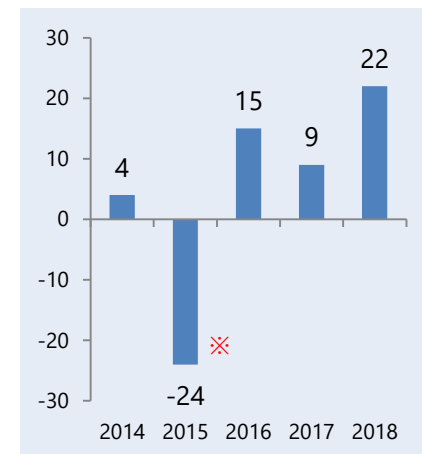
営業利益/利益率



経常利益



当期純利益



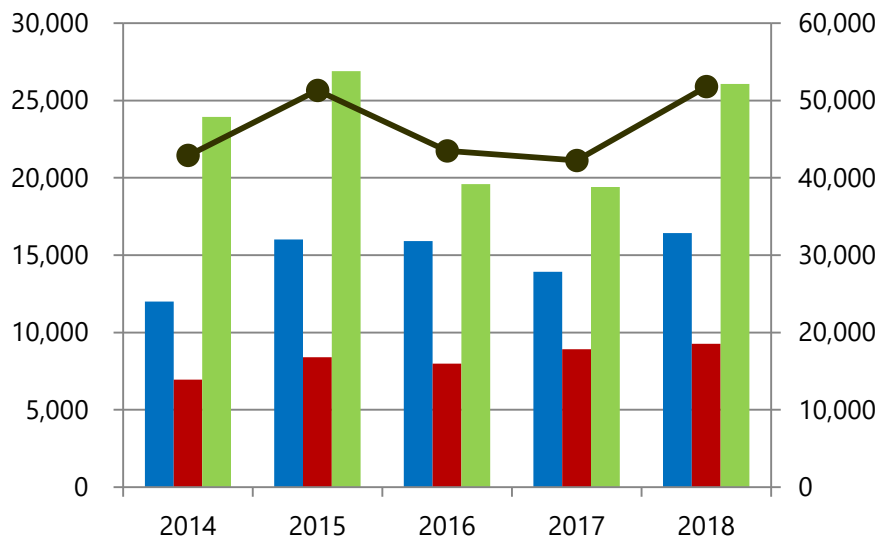
※ 為替差損や持分法による投資損失、繰延税金資産の取崩しなど一過性要因による損失がかさみ減益。

百万円

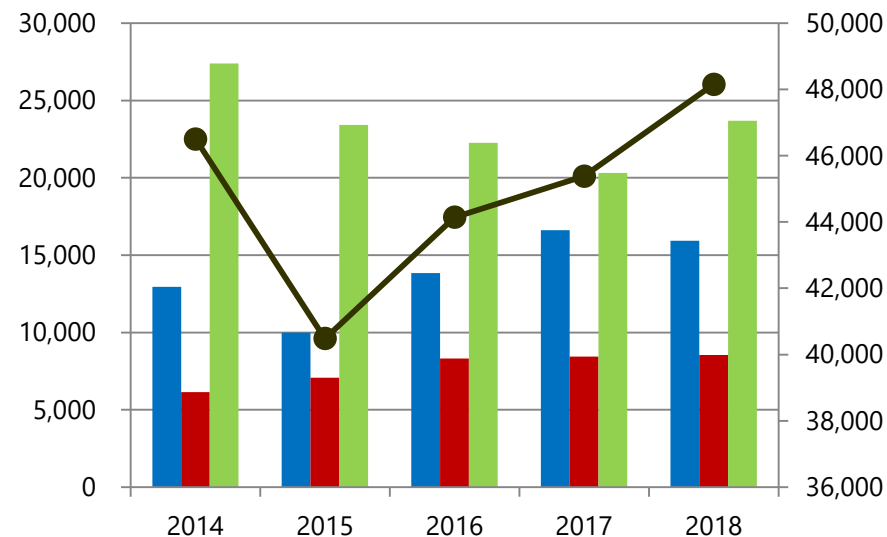
	2017年度			2018年度		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
官 需	13,914	16,621	12,082	16,434	15,931	12,585
前年増減率	▲12.6%	+20.2%	▲18.3%	+18.1%	▲4.2%	+4.2%
民 需	8,914	8,436	5,729	9,258	8,540	6,447
前年増減率	+11.8%	+1.4%	+9.1%	+3.9%	+1.2%	+12.5%
海 外	19,403	20,322	27,516	26,075	23,683	29,908
前年増減率	▲1.0%	▲8.7%	▲3.2%	+34.4%	+16.5%	+8.7%
合 計	42,233	45,381	45,328	51,768	48,154	48,942
前年増減率	▲2.9%	+2.2%	▲6.5%	+22.6%	+6.1%	+8.0%

受注高・売上高・受注残高の推移（需要先別）

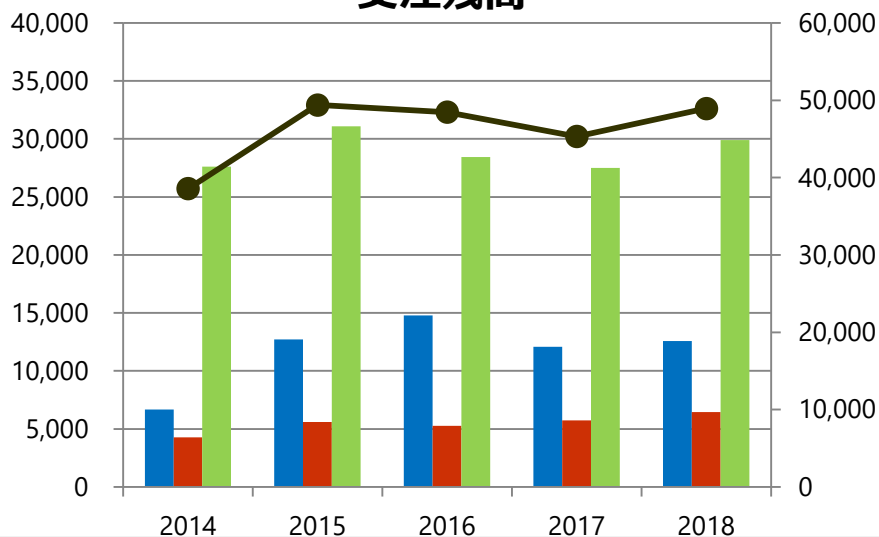
受注高



売上高



受注残高



左軸

■ 官需 ■ 民需 ■ 海外

右軸

● 合計額

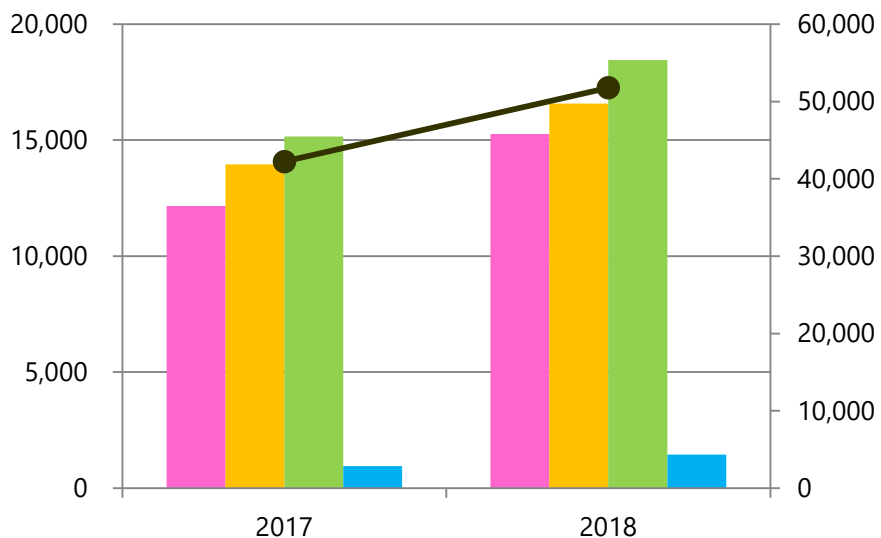
単位：百万円

百万円

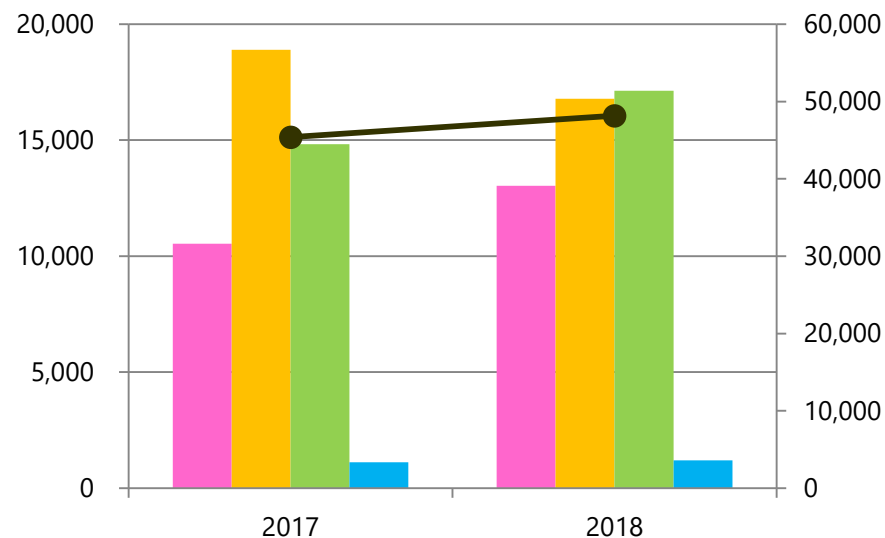
		2017年度			2018年度		
		受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
ハイテクポンプ		12,163	10,538	15,833	15,275	13,038	18,069
	前年増減率	15.3%	▲27.1%	11.4%	25.6%	23.7 %	14.1%
プロジェクト		13,963	18,900	22,996	16,582	16,785	22,792
	前年増減率	▲27.3%	25.3%	▲17.7%	18.7%	▲11.2%	▲0.9%
サービス		15,158	14,831	6,409	18,462	17,132	7,739
	前年増減率	21.1%	6.7%	5.4%	21.8%	15.5%	20.8%
新工ネ・環境		948	1,113	91	1,451	1,199	343
	前年増減率	▲21.2%	13.8%	▲64.3%	53.0%	7.8%	309.9%
合 計		42,233	45,381	45,329	51,769	48,155	48,942
	前年増減率	▲ 2.9%	2.2 %	▲6.5%	22.6%	6.1%	8.0%

受注高・売上高・受注残高の推移（事業領域別）

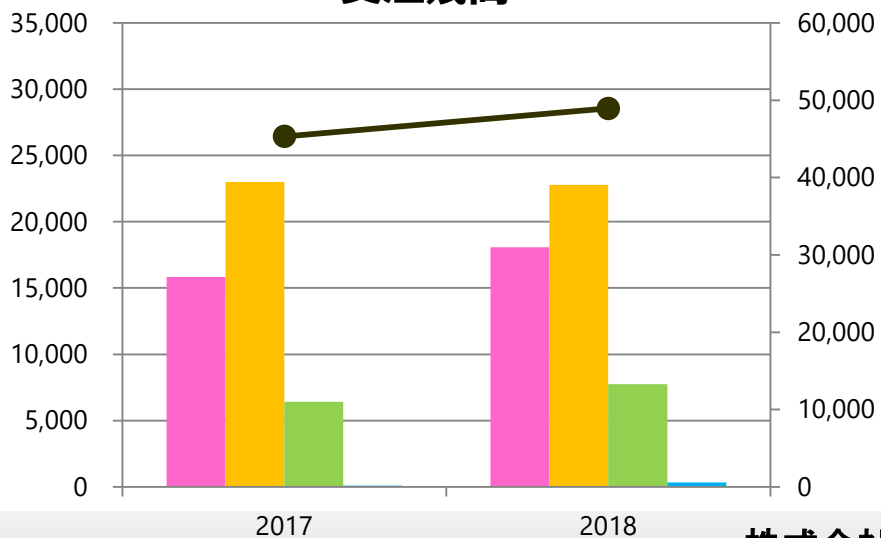
受注高



売上高



受注残高



左軸

ハイテクポンプ

プロジェクト

サービス

新エネ

右軸

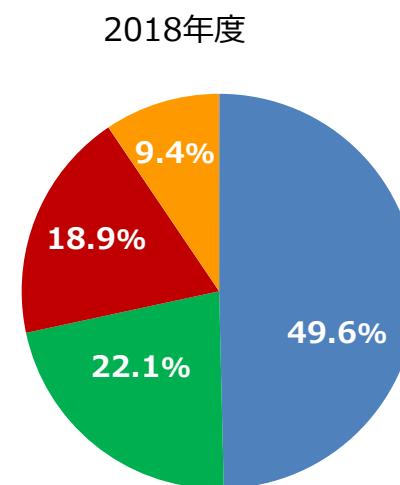
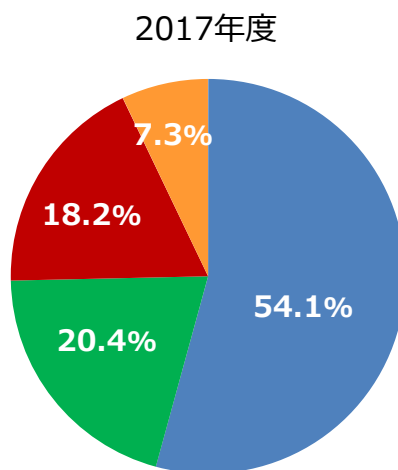
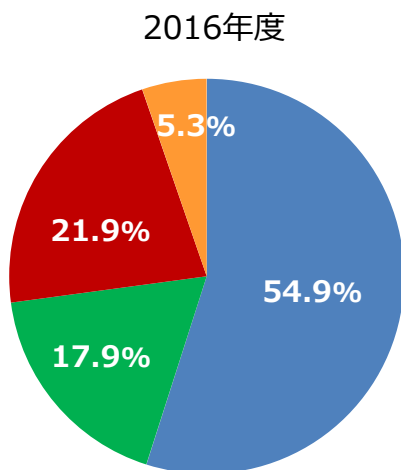
● 合計額

単位：百万円

億円

	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2016年度	239 (54.9%)	196 (45.1%)	78 (17.9%)	95 (21.9%)	23 (5.3%)	435
2017年度	229 (54.1%)	194 (45.9%)	87 (20.4%)	77 (18.2%)	30 (7.3%)	422
2018年度	257 (49.6%)	261 (50.4%)	114 (22.1%)	98 (18.9%)	49 (9.4%)	518

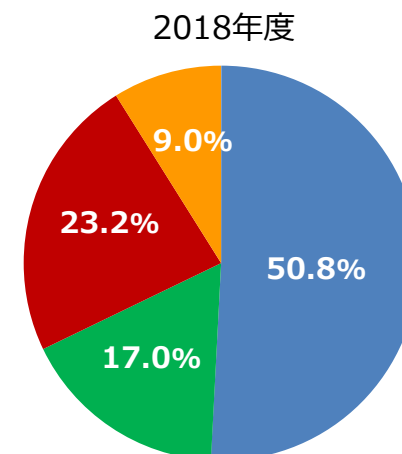
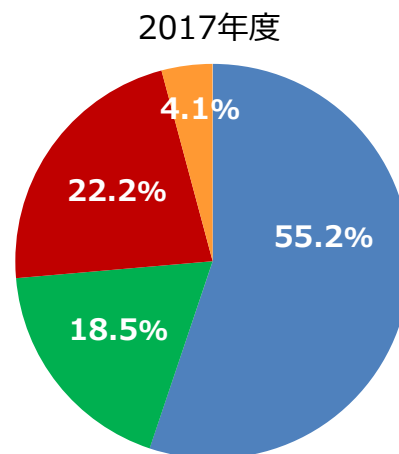
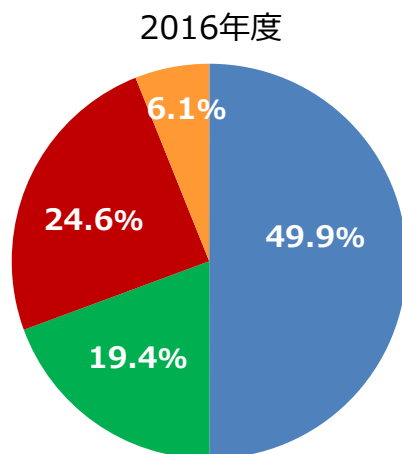
■ 日本 ■ アジア ■ 中東 ■ その他



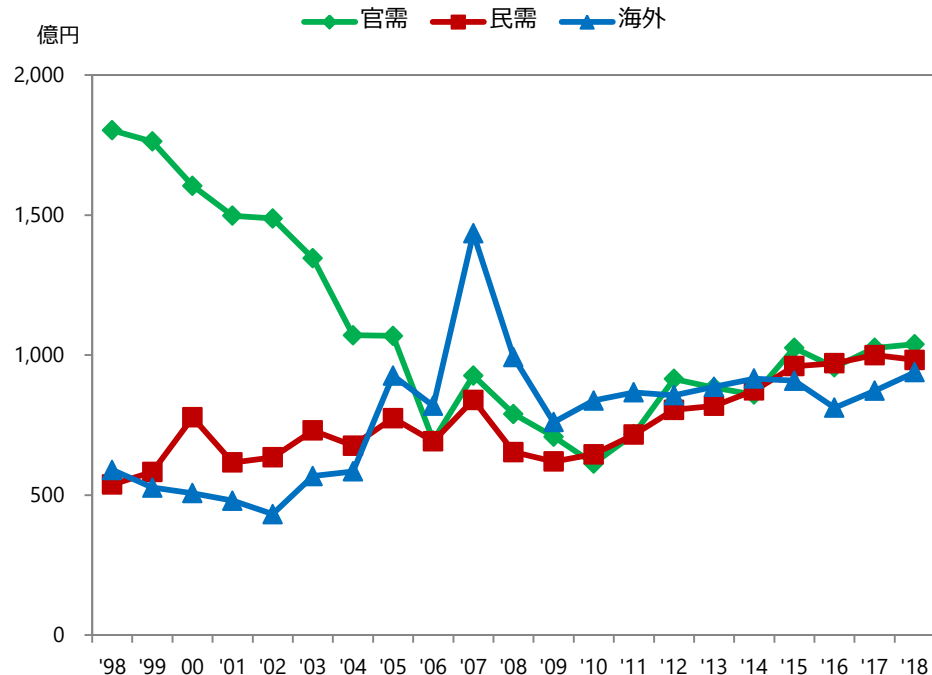
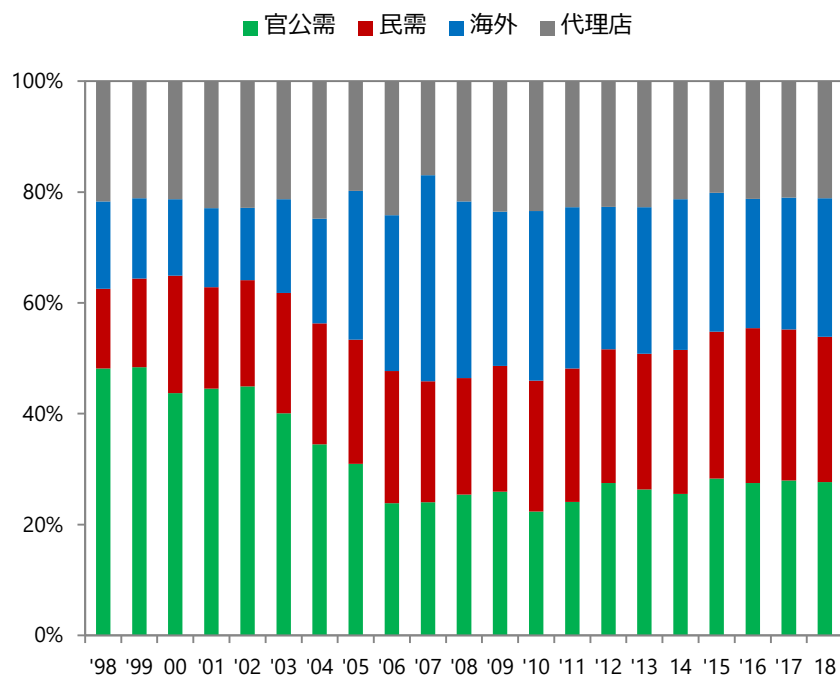
億円

	日本	海外全体	海外内訳			合計
			アジア	中東	その他	
2016年度	222 (49.9%)	223 (50.1%)	86 (19.4%)	109 (24.6%)	27 (6.1%)	444
2017年度	251 (55.2%)	203 (44.8%)	84 (18.5%)	101 (22.2%)	19 (4.1%)	454
2018年度	245 (50.8%)	237 (49.2%)	82 (17.0%)	112 (23.2%)	43 (9.0%)	482

■ 日本 ■ アジア ■ 中東 ■ その他



日本のポンプ市場の受注推移



百万円

	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	14	'15	'16	'17	'18	前年比
官公需	180,337	176,337	160,550	149,806	148,831	134,685	107,124	106,948	69,504	92,722	79,096	70,999	61,305	71,888	91,545	88,445	85,859	102,582	95,735	102,616	103,944	101.0%
民需	53,878	58,396	77,895	61,733	63,572	73,130	67,732	77,537	69,286	84,067	65,471	62,051	64,668	71,698	80,560	81,964	87,442	96,140	97,087	100,023	98,293	98.3%
海外	59,055	52,766	50,737	48,032	43,247	56,846	58,578	92,770	81,919	143,535	99,326	76,108	83,883	86,763	85,712	88,787	91,612	90,925	81,236	87,290	94,926	107.6%
代理店	81,143	76,961	78,116	76,978	75,608	71,500	77,030	68,459	70,310	65,315	67,590	64,338	64,080	67,712	75,455	76,231	71,510	72,963	73,839	77,073	79,255	102.8%
合計	374,413	364,460	367,298	336,549	331,258	336,161	310,464	345,714	291,019	385,639	311,483	273,496	273,936	298,061	333,281	335,427	336,423	362,610	347,897	367,002	376,418	102.6%

出典：日本産業機械工業会

本資料の業績などに関する将来の予想、見通しなどは現時点で入手可能な情報に基づき算出したものです。

したがって、実際の業績は今後の様々な要因によって、異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

【お問い合わせ先】

株式会社 西島製作所 総務部 I R広報グループ

Tel : 072-695-0551

Email : torishima-ir@torishima.co.jp